

金属ナノワイヤー及びその製造法

添加剤を使用せず、簡便に歩留まりよく安価にアスペクト比の大きなAgナノワイヤを作製できます！

概要

透明導電材料として広く用いられているITOの代替として、フレキシブル性、光透過性、導電性、耐久性の高さからAgナノワイヤが注目されている。

Agナノワイヤの従来製法としては、ポリオール法など保護剤を用いる方法が代表的である。

しかし、この製法では添加剤である保護剤を除去するために、製造工程、製造コストの増加並びに廃棄物処理などの課題があった。

これに対し本発明は、添加剤を使用しないため余分な製造コストを抑えられる上、歩留まりよく安価にアスペクト比の大きなAgナノワイヤを作製することが可能になる。

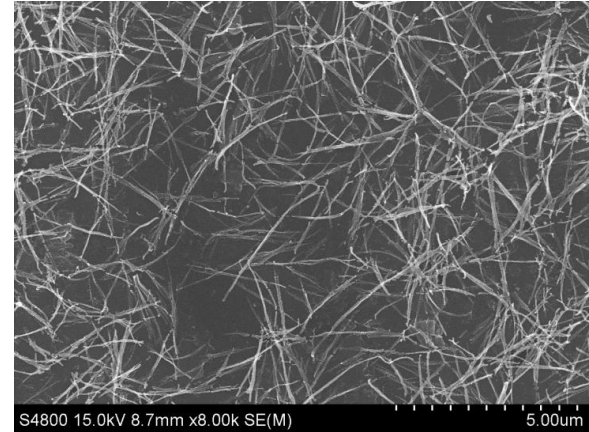
応用例

- 透明導電膜

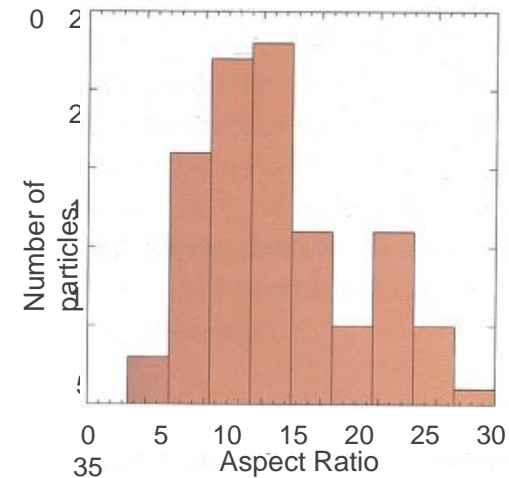
知的財産データ

知財関連番号 : 特許6730700
 発明者 : 林 大和、菅原 賢太、滝澤 博胤
 整理番号 : T13-020

銀ナノワイヤー



アスペクト比



関連文献

- [1] 超音波反応場を用いた銀ナノワイヤー前駆体の合成と透明導電膜への応用
https://www.jstage.jst.go.jp/article/pamjss/25/0/25_65/_pdf/-char/ja

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH